



ふねあいのひろば

第27号



「岡山市・洛陽市友好都市締結 30周年記念訪日団」歓迎昼食会にて
高谷市長及び洛陽市政府関係者らと陶笛を演奏してくれた洛陽市の子ども達

ごあいさつ

会員の皆様におかれましては、平素から当協議会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、洛陽市との友好都市締結 30 周年に当たり、4 月の「洛陽牡丹写生会」の開催をはじめとして、8 月には、洛陽市から総勢 100 名の訪問団が来岡されたほか、9 月には、総勢 40 名の「岡山市民友好訪中団」と現地でのホームステイや交流授業などを行う「高校生スタディツアー」の 4 名が洛陽市を訪問、そして、11 月には、記念講演会を開催するなど、岡山市や岡山市日中友好協会などとも連携して、未来につながる実りある記念事業を実施いたしました。

このほかにも、7 月には、総勢 47 名の「岡山市民友好親善訪韓団」が富川市を訪問したほか、「国際サマーホームステイ in OKAYAMA 2011」に洛陽市から 10 名の中学生が参加し、本市の中学生と交流を深めました。9 月には、駐日ブルガリア共和国特命全権大使を迎えての交流懇親会「ブルガリアの夕べ」を岡山プロブディフ交流協会との共催で開催し、さらに、10 月の「おかやま国際音楽祭」へは、洛陽市とグアムの音楽家を招き、それぞれの国の伝統や特徴を活かしたプログラムで市民を魅了いたしました。

今年は、プロブディフ市との姉妹都市締結から 40 周年、富川市との友好交流協定締結から 10 周年とそれぞれ節目の年を迎えます。他方で、多文化共生のまちづくりに目を向けますと、岡山市では、今年から「岡山市外国人市民会議（第 3 期）」を開催しております。当協議会といたしましては、「多文化共生推進ネットワーク会議」や「岡山市多文化共生社会推進モデル町内会」の活性化を図り、関係団体との意見交換や情報収集などを強化するなど、これからも民間交流推進の立場から岡山市や他の民間交流団体などと連携を図り、国際友好交流都市をはじめとする様々な都市等との交流や、外国人市民も暮らしやすい多文化共生社会のまちづくりに積極的に取り組んでいく所存でございます。

今後とも、会員の皆様をはじめ、多くの市民の皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



会 長
野 津 喬

● ● ● 目 次 ● ● ●

岡山市・洛陽市友好都市締結 30 周年記念	1
・洛陽市訪問団来岡	1
・岡山市民友好訪中団派遣	2
・さまざまな記念イベントの開催	3
プロブディフ市との交流	4
・ブルガリアのタペの開催	4
富川（ブチョン）市との交流	4
・岡山市民友好親善訪韓団派遣	4
新竹市との交流	5
・新竹青年国楽団公演	5

グアム準州との交流	5
・岡山市民親善訪問団派遣	5
国際サマーホームステイ in OKAYAMA 2011	6
友好交流サロン	6
・各種外国語会話教室	6
・日本文化紹介講座・外国人市民のための日本語教室	7
・外国人向け多言語生活情報紙「あくら」の発行	8
・国際交流ふれあい講演会・ボランティア活躍記	8
ふれあिटピックス	9
・「おかやま国際音楽祭 2011」に出演ほか	9

岡山市・洛陽市友好都市締結 30 周年記念

●洛陽市訪問団来岡

(平成 23 年 8 月 5 日～ 8 月 7 日)

岡山市と洛陽市とは、1981 年 4 月 6 日の友好都市締結以来、医療・福祉、経済、教育など幅広い分野で実りある交流を続け、昨年締結 30 周年の節目を迎えました。これを記念して、8 月 5 日から 8 月 7 日までの 3 日間、楊炳旭（よう へいきょく）洛陽市人民政府副市長を団長とする「洛陽市政府友好訪日団」一行 4 名、婦宝辰（き ほうしん）洛陽市對外文化交流協会副会長を団長とする「洛陽市マスコミ訪問団」一行 12 名、林基建（りん きけん）洛陽市人民政府観光局副局長を団長とする「洛陽市観光訪日団」一行 6 名、また、岡山市の小学生との音楽、サッカーを通じた交流を目的とする「洛陽市教育訪問団」一行 78 名（引率 18 名、小・中学生 60 名）の総勢 100 名が岡山市に來られました。

一行は岡山市滞在中、両市の友好都市締結 30 周年記念式典及び歓迎昼食会へ出席されたほか、様々な交流活動に参加しました。



楊炳旭洛陽市副市長（左）と高谷市長



記念式典の様子



岡山市長・市議会議長との合同会見



次の 30 年に向けて、乾杯！



洛陽市と岡山市の出席者との記念写真



岡山風倶楽部の松井代表が
楊洛陽市副市長に三条六角風を贈呈



歓迎昼食会にて藤田傳三郎太鼓の熱演



津島小学校にて中国民族楽器陶笛の演奏と中国書道の披露



「おかやま桃太郎まつり」に参加し、楊副市長らがうらじゃ踊りにチャレンジ



津島小学校でのおみやげ交換



両市の少年サッカー親善試合

●岡山市民友好訪中団派遣

(平成 23 年 9 月 23 日～9 月 27 日)

平成 23 年 9 月 23 日から 27 日までの 5 日間、「岡山市民友好訪中団（団長：高谷茂男岡山市長）」総勢 40 名を派遣しました。今回の派遣は 5 年ぶりです。訪中団は、洛陽市で郭洪昌市長を表敬訪問した後、同市政府主催の歓迎夕食会に出席したほか、世界遺産として名高い龍門石窟をはじめとする洛陽市の名所・旧跡などを訪れました。また、市民訪問団が視察している間に、高谷市長と則武岡山市議会議長は、洛陽市人民代表大会を表敬訪問し、李柳生副主任とも会談しました。その後、高谷市長は、洛陽市内のホテルで開いたプロモーションに参加し、岡山の観光地や特産品を現地の旅行関係者にアピールしました。



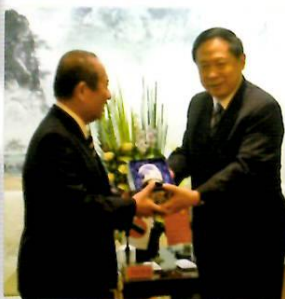
洛陽市長表敬



洛陽市人民代表大会を表敬
(左が則武議長、左から 2 人目が李柳生副主任)



洛陽を離れる前に記念写真



高谷市長と郭洪昌市長



盛大な歓迎夕食会に出席

<高校生スタディツアー>

平成23年9月23日から27日までの5日間、岡山市立岡山後楽館高等学校の松本智校長を団長とする高校生スタディツアー訪問団一行4名が洛陽市の一般家庭にホームステイし、洛陽外国語学校と教育交流をしました。



両校の校長（右が裴素青校長）が記念品交換



洛陽の学生による書道の実演



龍門石窟を見学

●さまざまな記念イベントの開催

<岡山大学にて記念講演>

(平成23年11月19日)

中国・洛陽市との友好都市締結30周年を記念し、また、岡山大学と河南科技大学の交流協定締結並びに岡山市日中友好協会設立30周年を記念して、岡山大学で「世界調査から見た中国の食生活と健康・長寿」と題し、講演会を開催しました。



家森幸男氏
(武庫川女子大学国際健康開発研究所所長)



重森貝嵩氏
(映像作家・社団法人中日文化研究所所員)

<半田山植物園にて写生会>

(平成23年4月17日)

半田山植物園の牡丹園に植えられている洛陽牡丹の写生会を4月17日に開催しました。岡山市内の幼稚園児、小学生ら11名が参加しました。また、6月4日に写生会の優秀作品の表彰式を開催し、受賞者2名に賞状と記念品の洛陽牡丹の苗を贈呈し、参加児童全員の作品を展示しました。



岡山市日中友好協会会長賞
西谷 健さんの作品



岡山市国際交流協議会会長賞
濱口 佳苗さんの作品



表彰式

プロブディフ市との交流

●ブルガリアのタベの開催

(平成 23 年 9 月 16 日)

岡山市立オリエント美術館で 9 月 16 日から 10 月 30 日まで開催された「スボリャノヴォー信仰と文化の会う聖なる地」ポスター展の初日に、Dr. リュボミル・トドロフ駐日ブルガリア共和国特命全権大使が来岡され、講演会が開催されました。また、岡山プロブディフ交流協会との共催により、トドロフ大使を迎えての交流懇親会「ブルガリアのタベ」を開催しました。



講演会「スボリャノヴォー信仰と文化の会う聖なる地」にて
(左が Dr. リュボミル・トドロフ大使)



「ブルガリアのタベ」の様子

富川 (プチョン) 市との交流

●岡山市民友好親善訪韓団派遣

(平成 23 年 7 月 14 日～7 月 16 日)

高谷茂男市長を団長に、一般公募の市民参加者を合わせ、総勢 49 名の「岡山市民友好親善訪韓団」が、7 月 14 日から 16 日までの 3 日間、金晩洙 (キム・マンス) 富川市長及び金寛洙 (キム・グァンス) 富川市議会議長を表敬訪問し、平成 24 年度に両市において、実りある交流につながる友好交流協定締結 10 周年の記念行事を行っていくこと等を確認しました。また、韓国有数の「富川国際ファンタスティック映画祭」の開幕式に参列したほか、歓迎夕食会に参加するなど、友好を深めました。



金晩洙富川市長と高谷市長



富川市役所を表敬訪問



富川市議会を表敬訪問



歓迎夕食会



「富川国際ファンタスティック映画祭」の開幕式